



たぶのき

令和7年 7月8日 発行
巡回指導通信 No. 3

1学期の巡回指導も終了の時期が近づいてきました。今学期も、子どもたちはたくさんの経験を積み重ねることができました。たぶのき教室で学習したことを、教室や家庭で生かして、自分のできる工夫を考えたり、自分の良さに気付いたりしています。

さて、もう少しで夏休みです。家の中や外にも、たぶのき教室で学んでいる力につながる要素がたくさんあります。下に記してある「夏休みの過ごし方」も参考にして、ぜひご家庭でも実践してみてください。

巡回の予定

	西葛西	第七葛西	新田	清新第一	臨海	清新ふたば
終了	7/16(水)	7/16(水)	7/14(月)	7/16(水)	7/16(水)	7/15(火)
開始	9/2(火)	9/3(水)	9/4(木)	9/2(火)	9/2(火)	9/2(火)

夏休みの過ごし方

お手伝いのなかで

- 洗濯物たたみ
→目と手の協応、手指のコントロール
- 窓ふき・床ふき
→力を出し続ける、ものを操作する
- 買い物
→買うものを覚える、計算する
- 料理
→手順を考える、先の見通し、操作性



お出かけのなかで

- 連想ゲーム・しりとり
→言葉を引き出す、語彙を増やす
- ヒントクイズ
→特徴を捉える、説明する
- 旅行の計画
→先の見通し、予定を決める
- 都道府県（歴史人物）言い合いっこ
→記憶、コミュニケーション



遊びのなかで

【屋外】

- 虫取り
→目と手の協応、動くものを目で追う
- ラジオ体操
→動きをまねる、身体を動かす
- プール・水遊び
→バランスをとる、身体を動かす



【室内】

- ブロック・積み木・折り紙
→想像する、手指のコントロール、見たものをまねる
- ぬりえ・あやとり
→手指のコントロール、先の見通し
- カードゲーム（トランプ・UNO など）
→勝ち負けを受け入れる、ルールを守る、相手のことを考える



感覚のこと

子どもの中には靴のかかとを踏んでしまう、靴を履きたがらない、物を口に入れる、聞きながら物を触る等、日常の中で、特定の行動を繰り返すことがあります。それは、感覚自己刺激行動で、足りない感覚を補ったり、特定の感覚刺激を求めたりして起きることです。無理に止めさせるのではなく、適切な行動に置き換えたり、センサリーグッズを活用したりして、落ち着いて過ごせるようにすることが大切です。

ふみおくん



ゴムQ



センサリーグッズ

